



この事業を開始したきっかけ	事業を取り巻く状況の変化	事業に対する市民や議会の意見
・冬期間において、積雪や凍結によるスリップ事故防止や公共交通機関の円滑な運行を確保するため、除雪及び融雪作業を行う。	・近年、交通量の増加や地域住民からの要望により、除雪及び融雪作業への関心が高くなっている。	・除雪認定路線の拡大要望 ・丁寧な除雪作業要望

### 【See】18年度の振り返り

目的 妥当性 評価	この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？	(評価) 結びつく (その理由)	有効性 評価	成果をさらに向上させる余地はありますか？	(評価) 余地がある (その理由)
	対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？	(評価) 必要性がある (その理由)		廃止・休止した場合の影響はありますか？	(評価) 影響あり (その理由)
	意図の見直しの必要性はありますか？	(評価) 必要性がない (その理由)		他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)？	(評価) 類似事業なし (類似事業名、理由)
	市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)	(評価) 必要ある (その理由)		成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？	(評価) 可能 (その理由)
			公平性 評価	受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？	(評価) 妥当である (受益者とその理由)

### 【Plan】改革改善

今後の事業の方向性	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	何を、いつまでにどうするのかの改革改善案 ・除融雪作業については、予測がつかない業務であるため、いつでも対応できる体制を市と委託業者でとる。 ・市と委託業者、委託業者間での連絡体制の確立。
上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法	・毎年委託業者全社と除雪会議を開催し、細部にわたり打ち合わせを行っている。市からの連絡が無くても現場状況を委託業者が判断し作業を行うことも実施している。

#### 【補足事項環境側面】

(1) 環境影響評価の必要性判断	必要性がない	(2) 必要性な場合の実施事由
(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？		

#### 【指摘事項】

施策マネジメント会議	
施策評価会議	
第5次基本構想基本計画推進委員会	